

～ 介護おむつの種類と選び方～

今回は、意外と難しい介護おむつについてご紹介いたします。
 介護おむつの種類やタイプ、それぞれの特徴やどのようなおむつが適しているのかを知っていただき、用途に合わせたおむつ選びの参考になればと思います。

#介護おむつの種類

介護おむつには、①**アウター（外側のおむつ）**とアウターの中に装着して使用する②**インナー（内側のパッド）**の2種類があります。アウターのみを使用、アウターとインナーを組み合わせる使用など身体状態や生活環境などの使用する方の状況によって使い分けられています。

①アウター（外側のおむつ）

★パンツタイプ



- ・下着のように履いて装着するタイプ
→ご自身でトイレに行ける方に向いています。
- ・市販のおむつの多くは **S~LL** のサイズがある

★テープ止めタイプ



- ・ウエスト部分をテープで止めるタイプ
→日中寝て過ごすことが多い方・寝たきりの方
・夜間のみ使用に向いています。
- ・市販のおむつの多くは **S~LL** のサイズがある

※インナーと併用することができます。

②インナー（内側のパッド）



- ・アウターの内側に装着して使用する吸水パッド
→併用して使用することで、**アウター交換の手間を省き、インナーのみの交換で済むため、介護の負担軽減**になります。
- ・合わせるアウターによって形が変わる。
→テープ止めのアウターと併用する場合は、後ろに吸水ポリマーが多く入っています。

#介護おむつの選び方

★パンツタイプの選び方

【選び方①】**ぴったりのウエストサイズを選ぶ**

【選び方②】**吸水量で選ぶ**

- ・サイズが大きすぎると、尿漏れの原因になります。
- ・自力で歩ける方、歩行や軽介助でトイレに行ける方は **1枚の吸収量が排尿2~3回分を目安**にしましょう。
- ・夜間は、吸収量が多い物を使うなど、日中と夜間の使い分けも効果的です。

★テープ止めタイプの選び方

【選び方①】**ヒップサイズで選ぶ**

【選び方②】**吸収量と機能で選ぶ**

- ・おしりの一番幅の広いところで測ったサイズが目安となります。テープを止めたときにウエスト・足周りに指が1本入るくらいがちょうどよいサイズです。
- ・テープ止めタイプに合わせるインナーには、男性用と女性用に分れているものもあります。

#介護おむつの購入は・・・

介護おむつは、ドラッグストアやスーパーマーケットで購入することができます。また、近年ではインターネット通販でも購入することができます。しかし、用途にあったものを選択しなければ、尿漏れやかぶれの原因になることがあります。本人が快適に過ごせるよう、また介護負担の軽減ができるよう用途にあったものを選択しましょう。

Super Market

薬 PHARMACY



クリスマス会



ビンゴで1等賞あたったよ~♪
(Aルーム・ほっとぴあ)



リコーダー演奏



クリスマスケーキ食べました!
(おたっしゃ倶楽部)



“アンサンブルピポ”さんの演奏



“音彩”さんのオカリナ演奏